

# 2020 年度 日本リトルシニア 第 49 回関西連盟中国支部 秋季中国大会

## 大会要綱

主 催	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 関西連盟中国支部
協 賛	株式会社ハーカスレイ（ほっかほっか亭中国各店舗） サントリーフーズ株式会社
後 援	株式会社中国新聞社、公益財団法人日本野球連盟中国地区連盟（JABA 広島県野球連盟）
期 日	令和元年 10 月 22 日（火祝）、11 月 9 日（土）、10 日（日） 予備日：10 月 26 日（土）、10 月 27 日（日）、11 月 4 日（月祝）
場 所	マツダ ZoomZoom スタジアム、岩国きずなスタジアム、福山市民球場
競 技 方 法	代表決定トーナメント戦（三位決定戦を行う） 関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用）
大 会 副 賞	【全国大会出場権獲得】 全国選抜大会（関西）：1 チーム（優勝） 【シード権（リーグ）獲得】 秋季中国大会の上位 4 チームは、GIANTS カップ広島予選（リーグ戦）のシード権を獲得する。 なお、上位チームに山口県のチームがいる場合は順次繰り上げる。
開 会 式	ありません
監督審判会議	ありません
閉 会 式	期：令和元年 11 月 10 日（日）：決勝戦終了後（14:00 予定） 於：マツダ ZoomZoom スタジアム
参加チーム	日本リトルシニア関西連盟中国支部リーグ戦入賞：8 チーム（各リーグ 2 チーム）
抽 選 会	実施せず（リーグ戦順位による）
参 加 費	大会規定額を納入（期日までに中国支部の口座に振込）
試 合 球	久保田スラッガー（シニアリーグ公認球）試合ごとに 4 球
審 判 員	全試合：本部審判員 4 名（各チームからの派遣なし）
審 判 弁 当	対象外
参 加 要 件	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 本大会に出場できる選手は、中学 2 年生までの選手とし、日本リトルシニア中学硬式野球協会が発行する選手登録証所持者（コピー不可）のみ、ベンチ入りを許可する。</li><li>2. 1 チームの最低人数編成は 9 名以上 25 名未満とし、最低人数に満たないチームは応援または合同チームでの参加を認める。（合同等チームの場合、各チームのユニフォーム着用は認めるが、背番号は 1 ~ 25 番までとする。）</li><li>3. 専用球場を保有するチームは、当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。</li><li>4. 本大会に参加するチームは、全ての試合において協賛弁当（@600 円）を注文すること。</li></ol>

## 競技要項（大会特別規定）

- 第1項 ベンチは若番が一塁側、**ロージンは後攻チーム**、ボールボーイは両チーム2名とする。（ボールボーイは原則ベンチ入り選手とする）
- 第2項 各球場のグランドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。
- 第3項 本大会は代表決定トーナメント戦を採用し、三位決定戦も行う。（**代表決定トーナメント戦の競技詳解については別添参照**）
- 第4項 試合は7回または2時間制とし、5回をもって試合成立とする。（5回までは2時間超えても試合を行う）なお、試合成立後の延長戦は行わず、即タイブレイク（最大3回：1アウト満塁）を行い、なお同点の場合は最終出場メンバー（18名）による抽選にて勝敗を決定する。（但し決勝戦は除く）
- 第5項 5回以降7点差および4回以降10点差をもってコールドゲームとする。（但し決勝戦は除く）
- 第6項 **メンバー交換は前試合4回終了後**、大会本部が指定する場所にて、**監督・代表選手1名が集合**し、**所定のメンバー表（5部）**を提出し、担当審判員並びに本部役員立ち会いのもと、先攻後攻を決定する。
- 第7項 試合前のシートノックは7分間とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。  
なお、天候によってはサイドノックに変更する場合もある。（原則、各補助員は登録選手に限る）
- 第8項 試合前のアップはフィールド内を使用しないこと。但し、外野フィールドにおいてはアップシューズ着用に限り、アップやキャッチボールを認める。（ノックやトスバッティングは禁止）
- 第9項 次試合チームの**先発バッテリー1組に限り、メンバー表交換後**、ブルペンに入って投球練習を行うことが出来る。（但し、ブルペン入場は、試合進行を妨げないよう細心の注意を払うこと）
- 第10項 ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用（特にキャッチ面）し、捕手の安全を守る保護選手を1名帯同させること。（保護選手も必ずヘルメットを着用すること）

## その他の注意事項

- 1 各チームは、会場到着後、速やかに大会運営本部が指定する受付手続きを行うこと。
- 2 各チームは、当日の試合が全て終了し、会場を退出する際は、大会運営本部が指定する退場手続きを行い、「次回指示書」を受け取ること。
- 3 審判員は第1試合の試合開始40分前までに待機し、**第2試合以降は、前試合4回終了前までに必ず審判控室にて待機**する。（審判服は支部指定）
- 4 各チームの放送係は、第1試合の試合開始40分前までに必ず名札を付けて待機しておくこと。
- 5 審判へのお茶出しのアナウンスは行わない。（**4回終了後のメンバー表交換のアナウンスは行う**）
- 6 試合成績表の記録者は、名札を付け予備球を持って記録室に入室のこと。
- 7 各チーム応援団は、鳴り物やメガホン2本を叩いたり、球場器物を叩いての応援を禁止する。